

ビジネス社 News Release 【イベント告知】

元自衛隊陸将補池田整治が世界金融支配体制の裏工作を明らかにする！

『離間工作の罠 日本を分断する支配者の手口』

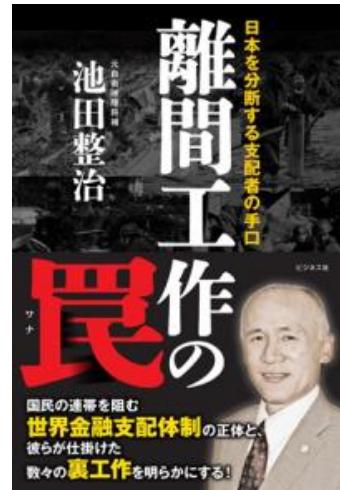
出版記念 特別講演会開催を3月8日(日)に開催

(著者)池田整治

(価格)1,600円+税 <発売日>2015年2月6日 <出版元>ビジネス社

株式会社ビジネス社(東京都新宿区:代表取締役社長 唐津隆)は、2015年2月6日に『離間工作の罠 日本を分断する支配者の手口』を発売いたしました。また、刊行を記念して、2014年3月8日(日)に美し国神楽坂セミナールームにて、特別講演会を開催致します。(主催:美し国事務局)

本書は、国民の連帯を阻む世界金融支配体制の正体と彼らが仕掛けた数々の裏工作を、元自衛隊陸将補の著者が、歴史上仕掛けられた罠の意図を鮮やかに見抜き、日本復活、再生の道を緊急提言しております。「離間」は「仲違いをさせること」を意味し、「離間工作」とはそのような工作全般を指します。他国による情報操作や人種差別政策も工作の一部と言えます。一体誰が、なんのために、どのような「離間工作」を施したのか。今も世界で作動している「離間工作」とは一体どのようなものなのか。元自衛隊陸将補の著者が、歴史上仕掛けられた罠の意図を鮮やかに見抜き、日本復活、再生の道を緊急提言します。



《講演会詳細》

【日 時】2014年3月8日(日)13時~15時(受付:12時30分~)

【講 師】池田 整治 元自衛隊陸将補 美し国副代表

【参加費】一般 3,000円 美し国会員 2,000円(会員割引) ※当日受付は、一律 4,000円を受付にて承ります。

【場 所】美し国 神楽坂セミナールーム 東京都新宿区神楽坂6-42 神楽坂喜多川ビル5階

【アクセス】地下鉄・東西線「神楽坂」駅「1番出口」から徒歩 1分

【お知らせ】講演会後に同会場にて、講師を囲んだ「茶話会」を予定しております。※茶話会は参加無料

【お申込み】メールまたはFAXにて下記必要事項をご送付の上、下記宛に「参加費」をお振込み下さい。

必要事項:お名前(フリガナ)、御社名、住所、TEL、FAX、E-mail、ご紹介者

【お申込先】FAX :03-5227-1772 メール :mail@umashikuni.co.jp

※申込締切:参加費のお振込みは2/27(金)迄【先着40名様】

【お振込先】※お振込手数料は参加者のご負担にてお願ひいたします。

●三菱東京UFJ銀行 : 神楽坂支店 普通 0074899

●ゆうちょ銀行 : 10010-39894901

◆名義:一般社団法人 美し国(イッパンシャダンホウジン ウマシクニ)

《お問い合わせ先》

記事掲載についての問い合わせ先:株式会社ビジネス社 広報担当:松矢

〒 162-0805 東京都新宿区矢来町114番地 神楽坂高橋ビル5F

E-mail : matsuyapress@gmail.com 携帯: 09072611982 TEL03-5227-1602/ FAX 03-52271603

イベントの内容についての問い合わせ先:一般社団法人 美し国(うましくに)事務局

TEL03-5227-1778 〒162-0825 東京都新宿区神楽坂6-42 神楽坂喜多川ビル5階

著者:池田 整治

1955 年、愛媛県愛南町生まれ。防衛大学校国際関係論卒業。空手道 8 段、前全日本実業団空手道連盟理事長。東藝術俱楽部顧問。美し国副代表。ワールドフォーラム副代表幹事。

90 年半ばの第一次北朝鮮危機における警察との勉強会、引き続くオウム真理教上九一色村サティアン強制捜査に自衛官として唯一同行支援した体験などから独自に世の中の本当の情勢を勉強する。さらに北海道単身赴任時代、太古から残る大自然に感動し、生まれてから一度も一緒に生活したことのない長女を含む 4 人の子どもたちへ、万一の時、父の想いを残し伝えるためにエッセイ「心のビタミン」(メルマガ)と関連する紀行写真「北海道の四季」を始める。2002 年、初めて出した「日本一の夕陽フォトコンテスト」でグランプリ受賞。退官後は、日本人の意識改革・向上のための執筆・言論活動を展開中。著書に『マインドコントロール』シリーズ、『転生会議』(以上ビジネス社)、『超マインドコントロール』シリーズ(マガジンハウス)、『原発と陰謀』(講談社)、『脱・洗脳支配』(徳間書店)、『目ざめよヤマト魂たちよ、地球最後の戦いが待ってるぞ!』(ヒカルランド)、『今、国をまもるということ』(PHP)、『[親米派・親中派]の嘘』(ワニブックス)など。

書籍情報

書籍名:『離間工作の罠 日本を分断する支配者の手口』

著者:池田整治

価格:1,600 円+税

発売日:2014 年 2 月 6 日

出版元:ビジネス社